

■ 2023年4月開校 ■

クリスチャンメンター養成学校

クリスチャンライフ学院

キリストにあって 御霊によって 神に向かって 共に生きる

2023年度学校案内（2022年12月改訂第1版）



写真 上野不忍池

写真は、泥中に根を張り花を咲かせる蓮のうちに、人の間に住まい、人の罪の泥中であって愛と希望をお与えになられたイエス・キリストを見出し、第1回の学校案内の表紙としております。

Christian Life Institute, est. 2022

<https://christianlife.jp>

■ 2022年10月より願書受付開始 ■

改訂履歴

日付	改訂内容
2022年12月7日	6項「2023年度及び2024年度の開講案内」の2024年度春学期M24S03心理カウンセリング「他者を知る」を「自分自身を知る」に変更（変更箇所は下線で表示）。 2024年度冬学期M24W05心理カウンセリング「自分自身を知る」を「他者を知る」に変更（変更箇所は下線で表示）。 8項「単位取得、卒業要件」の「単位取得」について出席要件を75%から50%に変更（変更箇所は下線で表示）。

目次

1. 学院長のごあいさつ	2
2. クリスチャンライフ学院の目指すこと	3
3. 組織図	5
4. クリスチャンライフ学院の学びの特色	6
5. クリスチャンライフ学院で学ぶ5つの分野	6
6. 2023年度及び2024年度の開講案内	8
7. 講師紹介	11
8. 単位取得、卒業要件	14
9. 出願資格、出願方法	15
10. 出願から入学までの流れ	17
11. 学費	18
12. 聴講生	19
13. よくあるご質問	21

1. 学院長のごあいさつ



この度、JTJ宣教神学校の卒業生及びクリスチャンライフの刷新に関心のある方々の学舎として、クリスチャンライフ学院（CLI : Christian Life Institute）を設立する運びとなりました。CLIは、交わりのうちにおられる父、子、御霊の三位一体なる神さまの似姿として造られた私たちが、三位一体の神さまとの関係を通じてアイデンティティーの变革と関係の刷新を探究し、体験するために建学されました。私たちは、クリスチャンライフの祝福はキリストにあって三位一体の神さまとの交わりに生きることによりその鍵があると信じています。皆さまの来校を心からお待ちしています。

しげた としひと
クリスチャンライフ学院 学院長 重田 稔仁

CLI建学の神学的理念の詳細は重田稔仁学院長による「三位一体論」の講義録画DVDでご視聴可能です。DVD（各2時間、合計2枚）はJTJ宣教神学校における講義録画（2020年）で、どなたでもお買い求め頂けます。詳しくは「info@christianlife.jp」までお問い合わせください。

2. クリスチャンライフ学院の目指すこと

「父がわたしを愛されたように、わたしもあなたがたを愛してきた。わたしの愛にとどまりなさい。わたしが父の掟を守り、その愛にとどまっているように、あなたがたも、わたしの掟を守るなら、わたしの愛にとどまっていることになる。」
(ヨハネの福音書15章9～10節)

CLIでは、三位一体の神さまとの交わりにおけるクリスチャンライフの刷新を共に学び、体験する場所を学生の皆さまに提供したいと願っています。学生がキリストのうちに生きる者としてそのクリスチャン・アイデンティティーが刷新され、人生のベクトルが自分から神さまに向かう支援を行います。

CLIの学びは三位一体の神さまと私たちの関係性、また私たちと隣人（家族や友人、教会の兄弟姉妹、職場の同僚等）との関係の探究に焦点を当てています。それはイエス・キリストがクリスチャンに授けられた最大の賜物が、隣人の良き理解者として共に祈り、寄り添い、支援することに他ならないからです。更に多くの授業では、自分史、家族史、教会史、企業史、クリスチャン霊性史に目を向けます。それは根底にあるイエス・キリストの礎を見ると同時に、基盤に内在する制度的或いは世俗的要素にも時に批判的に洞察する視点を養う必要があるからです。

またCLIでは、あるがままの自分が神さまによって知られ、愛されている喜びを体験し、神さまとの友情を深めるため、自然に触れることができる里山での修養を推奨しています。特に栃木県日光市の温泉保養施設、日光オリーブの里（<http://www.kinugawa-olive.org/>）と提携し、CLIの学生（本科生）は宿泊料金の割引きを受けることができます（詳しくはkyoumu@christianlife.jpまでご連絡ください）。

「里山」とは日本固有の言葉で、「里（人の住む場所）」と「山（自然）」の中間地帯（緩衝地帯）を指し、謂わば人間と自然という本質的に異なる両者の接点として、英語圏でも「satoyama」として紹介されています。近年ではその重要性が再発見され、人が里山で自然の多様性と共生を学び、自分らしさを再確認する癒やしと再生の場所としても注目されています。多様性と共生を包含する「里山」が自然と人間の接点を指すように、神さまと人間の接点の十字架を担ってくださったイエス・キリストは私たちの「心の里山」とも喩えることができます。三位一体の神さまとの交わりに生きる「心の里山」とは、人がその居場所（立場やテリトリー）から離れ、自らの使命を自覚し、他者の尊厳を認知し、生き生きとできる場所を指します。

CLIでは、学びと体験のバランスを重視したカリキュラムにより「心の里山」を学生に提供するとともに、学生自らがクリスチャンメンターとして長い時間軸を見据えた人生の旅路の中で「心の里山」の道先案内人となることを支援します。

クリスチャンメンターの養成

「すべてのものは、神から出て、神によって保たれ、神に向かっているのです。」（ローマの信徒への手紙 11章36節）

多様化する現代社会を背景とし、牧会者のみが信徒の多様な課題や悩みの相談を担う教会モデルにおいて、牧会者は多大な心的負担を背負っている実情があります。CLIではクリスチャンメンターを養成することにより、牧会者のみならず、召し出されたクリスチャンメンターが案内人となり、信徒が互いにサポートしあう水平的で双方向の関係性を構築する教会モデルを目指しています。

クリスチャンメンターとは、キリストを真のメンターとして仰ぎ、御言葉と御霊により御父に導く助言者、指導者であり同伴者と言えます。キリストを真のメンターとして仰ぐクリスチャンメンターが寄り添い、助言し、時に精神的なサポートを行うことを「メンタリング（mentoring）」と言います。サポートを受ける側は「メンティー（mentee）」と呼ばれ、メンターはメンティーとpersonalな（互いに知り、知られる）関係を通して、メンティーがキリストと結ばれて生きられるようサポートします。メンターはメンティーの案内人であると同時に、時に人生の友として、共に真のメンターであるイエス・キリストに聞き従います。

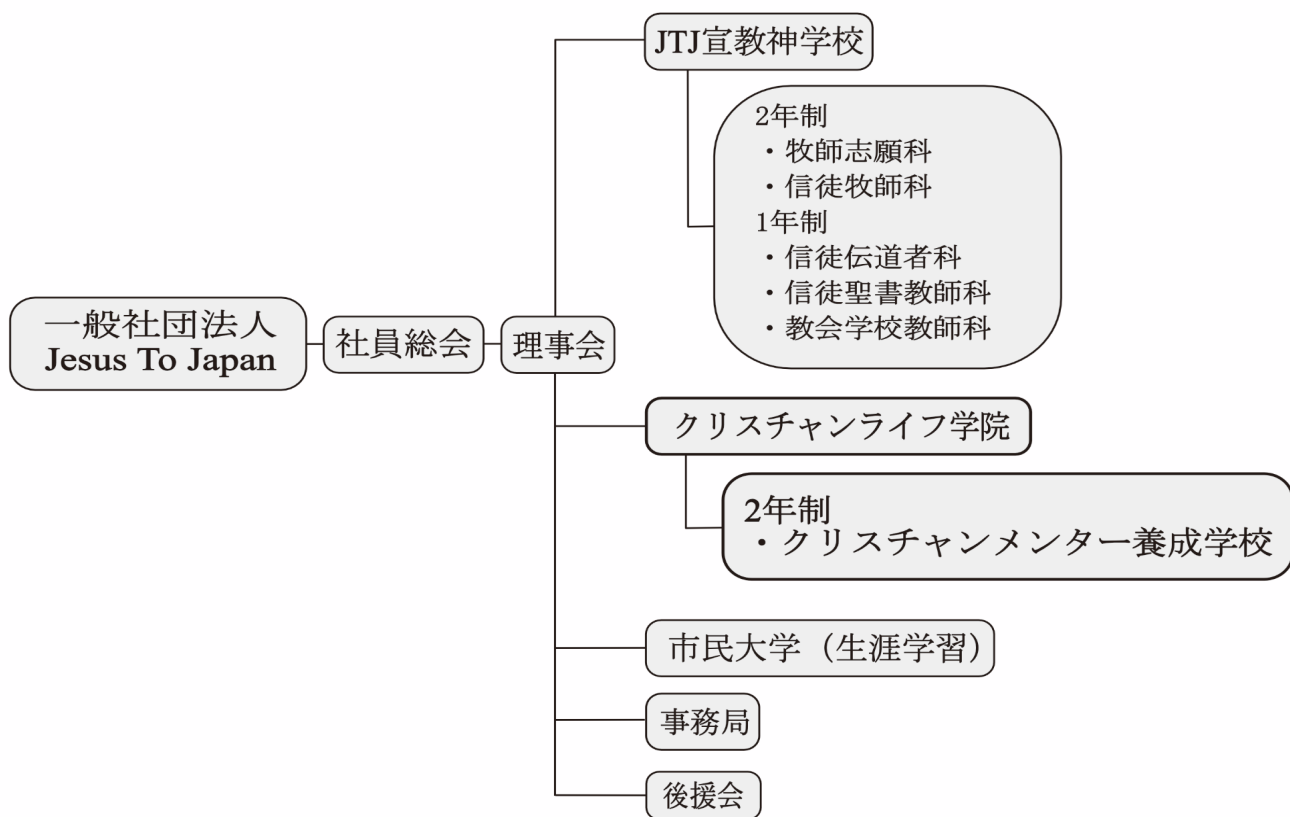
また、「心の里山」の道先案内人としてのメンターとの交わりにより、メンティーは神さまとの友情を深め、恐れから解放され、愛のイニシアチブを取れる者へと造り変えられます。CLIではクリスチャン・メンタリングの目的は、メンターとメンティーが共にキリストにあって神の国に生きる喜びにあずかり、その喜びを分かち合うことにあると考えています。

CLIでは、隣人が教会、家庭、職場等のコミュニティでキリストと結ばれて生きられるよう支援するクリスチャンメンターを養成します。

卒業後の進路について

卒業生の活躍の場として、所属教会でのミニストリーの他、メディカルカフェやビジネスカフェの創設、病院や老人介護施設でのスピリチュアルケア等があげられます。各学生の希望に沿った卒業後の進路について相談を受け付けています。

3. 組織図

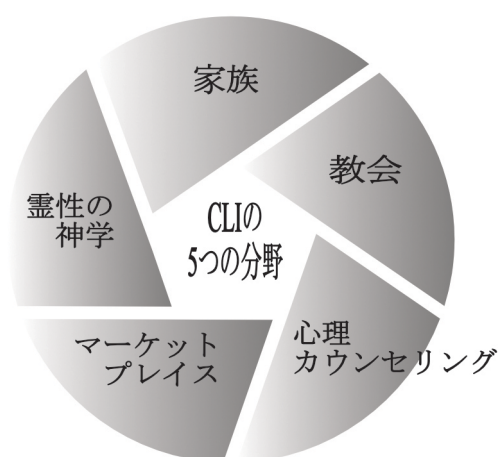


クリスチャンライフ学院は一般社団法人Jesus To Japan（2022年4月設立）の傘下の学校です。JTJ宣教神学校と召命を同じくし、同じ建物で開講します。CLIは、クリスチャンが他者とpersonalな関係を構築するための学びの必要性に応える形で新たに創設されました。JTJとCLI両校のカリキュラムは講義内容が重複することなく、広く学ぶことができるようデザインされています。

4. クリスチャンライフ学院の学びの特色

- 2年制で、年間春学期（4月～6月）、秋学期（8月下旬～11月初旬）、冬学期（1月～3月）の3学期からなり、月曜日～金曜日、午後7時～9時に授業を行う夜間の学校です。どの学期からも入学が可能です。
- 「家族」「教会」「心理カウンセリング」「マーケットプレイス」「霊性の神学」の5つの分野を柱とし、多面的なアプローチのできるクリスチャンメンターを養成します。
- 学生は牧会者、宣教師、信徒からなり、授業を通じて交わりを持ち、互いに学び合うことを通じて洞察深いクリスチャンメンターとなることを目指します。
- 授業では、知識を深めるだけでなく、クリスチャンメンターとして教会の内外のコミュニティで活躍できるよう、プレゼンテーションやロールプレイ等の実践演習をカリキュラムに組み込んでいます。
- 学生は都合に合わせて、フルタイム又はパートタイムを選択することができます。
- また、教室生（対面）又は通信生（オンライン）を選択することができます。通信生の場合、オンラインでライブ講義（午後7時～9時）の参加となります。
- 少人数制（定員約30名）で、学生一人一人との交わりを重視し、オンライン個人面談の時間をもうけています。

5. クリスチャンライフ学院で学ぶ5つの分野



「家族」「教会」「心理カウンセリング」「マーケットプレイス」「霊性の神学」の5つの分野に焦点を当て、5つのいずれかの分野に分類される各科目をバランスよく履修することにより、広い視点を身につけます。

家族

家族のあり方を学際的に考察し、社会と家族と個人の関わり合いについて考えを深めます。家族の営みにおける心理的側面、結婚生活や出産が意味すること、家族の死を生きることについても目を向けます。また、家族や夫婦関係における課題や、葛藤、ストレス、暴力等の危機に関する理解を深め、対話方法やメンターとして寄り添う方法を学びます。

教会

文化や歴史が教会形成に与える影響について洞察し、教会がキリストの体として実を結ぶために必要とされるものと、逆に教会の制度化、世俗化を招く障壁について考察します。個人及び家族の変革から広がる教会の刷新プロセスについて、聖書に基づいた理解を深めると同時に、ケーススタディを用いて具体的な事例を学びます。

心理カウンセリング

心理学を学んだことのない学生にも分かるように、代表的な心理カウンセリングの理論を紹介します。心の病を抱えた人に寄り添えるように、心の病の発症機序や、カウンセリング手法による悩み相談の対話方法、傾聴方法を学びます。また、自分自身についても目を向け、セルフケアやアンガーマネジメント等の知識を実践に即した形で習得します。

マーケットプレイス

マーケットプレイスに身をおくクリスチャンが、組織に所属する帰属のアイデンティティーから主のミッションに招かれた派遣のクリスチャン・アイデンティティーを確立することを目指します。神の国を証しするビジネス哲学・戦略の潮流を捉え、日本における経営思想や武士道との比較により、福音を生き、福音を証しすることについて探究します。また、聖書的リーダーシップのあり方やコーチングの基本的なスキルを学びます。

霊性の神学

御父と御子イエスとの関係、御子イエスと弟子との関係、初代教会、修道院、正教会の歴史、代表的なキリスト教思想家の視点から、三位一体の神の慈しみに応答する人の有り様を探究します。また、キリストを真のメンターとして仰ぎ、自らも友人のメンターとなれるよう、神との関係の回復と豊かな交わりを目的とした芸術や黙想についても取り扱います。

6. 2023年度及び2024年度の開講案内

- ・ 講義は午後7時～9時の2時間です。
- ・ 全8回の科目（主に春学期及び冬学期に開講）が2単位、全4回の科目（主に秋学期に開講）が1単位となっています。
- ・ [] 内の日付は予備日となります。予備日は欠講等、特別な理由がない限り授業はありません。
- ・ 各科目の詳細な内容はCLIのウェブサイト（<https://christianlife.jp>）よりご確認ください。

2023年度

春学期（2023/4/10～6/16）			
科目コード	科目名・講義日程	講師	単位
M23S01	家族 「家族の礎を思い描く」 月曜日 4/10・4/17・4/24・5/8・5/15・5/22・5/29・6/5〔・6/12〕	松坂	2
M23S02	教会 「キリストの家族としての教会とは？」 火曜日 4/11・4/18・4/25・5/9・5/16・5/23・5/30・6/6〔・6/13〕	ジャンカー	2
M23S03	マーケットプレイス 「ビジネスパーソンのためのアイデンティティーの福音」 水曜日 4/12・4/19・4/26・5/10・5/17・5/24・5/31・6/7〔・6/14〕	三好	2
M23S04	霊性の神学 「クリスチャン・スピリチュアリティ」 木曜日 4/13・4/20・4/27・5/11・5/18・5/25・6/1・6/8〔・6/15〕	島田・渡辺	2
M23S05	心理カウンセリング 「理論を知る」 金曜日 4/14・4/21・4/28・5/12・5/19・5/26・6/2・6/9〔・6/16〕	森	2

秋学期前期（2023/8/28～9/29）			
科目コード	科目名・講義日程	講師	単位
M23F01	霊性の神学 「神と人間の関係と霊的交わり」 月曜日 8/28・9/4・9/11・9/18〔・9/25〕	中村	1
M23F02	教会 「刷新プロセスの全体像」 火曜日 8/29・9/5・9/12・9/19〔・9/26〕	バーン	1
M23F03	心理カウンセリング 「セルフヘルプの心理学」 水曜日 8/30・9/6・9/13・9/20〔・9/27〕	小渕	1
M23F04	家族 「対話的存在である家族にあってメンターとして夫婦と家族を生きるために」 木曜日 8/31・9/7・9/14・9/21〔・9/28〕	小林	1
M23F05	マーケットプレイス 「武士道とイエス道」 金曜日 9/1・9/8・9/15・9/22〔・9/29〕	三好	1

秋学期後期（2023/10/2～11/3）			
科目コード	科目名・講義日程	講師	単位
M23F06	霊性の神学 「神のかたちの回復」 月曜日 10/2・10/9・10/16・10/23〔・10/30〕	吉川	1
M23F07	教会 「教会の一新のプロセスを、夫婦、親子、個人、この世の間で辿る」 火曜日 10/3・10/10・10/17・10/24〔・10/31〕	松坂	1
M23F08	マーケットプレイス 「コーチング序論」 水曜日 10/4・10/11・10/18・10/25〔・11/1〕	バーン	1
M23F09	家族 「健康的な結婚におけるメンターを育成する」 木曜日 10/5・10/12・10/19・10/26〔・11/2〕	眞島	1
M23F10	心理カウンセリング 「発達障害概説」 金曜日 10/6・10/13・10/20・10/27〔・11/3〕	森	1

冬学期（2024/1/4～3/6）			
科目コード	科目名・講義日程	講師	単位
M23W01	霊性の神学 「クリスチャン・アイデンティティ」 木曜日 1/4・1/11・1/18・1/25・2/1・2/8・2/15・2/22〔・2/29〕	島田・渡辺	2
M23W02	心理カウンセリング 「課題をロールプレイする」 金曜日 1/5・1/12・1/19・1/26・2/2・2/9・2/16・2/23〔・3/1〕	森	2
M23W03	家族 「家族のこころを思い描く」 月曜日 1/8・1/15・1/22・1/29・2/5・2/12・2/19・2/26〔・3/4〕	松坂	2
M23W04	教会 「教会が実を結ぶための土壌づくり」 火曜日 1/9・1/16・1/23・1/30・2/6・2/13・2/20・2/27〔・3/5〕	ジャンカー	2
M23W05	マーケットプレイス 「現代ビジネス文化における新しい創造の物語」 水曜日 1/10・1/17・1/24・1/31・2/7・2/14・2/21・2/28〔・3/6〕	三好	2

2024年度

春学期（2024/4/10～6/18）			
科目コード	科目名・講義日程	講師	単位
M24S01	マーケットプレイス 「聖書の福音によるビジネス哲学」 水曜日 4/10・4/17・4/24・5/8・5/15・5/22・5/29・6/5〔・6/12〕	三好	2
M24S02	家族 「結婚・家族の重荷が下ろされることを祈る」 木曜日 4/11・4/18・4/25・5/9・5/16・5/23・5/30・6/6〔・6/13〕	松坂	2
M24S03	心理カウンセリング 「自分自身を知る」 金曜日 4/12・4/19・4/26・5/10・5/17・5/24・5/31・6/7〔・6/14〕	森	2
M24S04	霊性の神学 「クリスチャンと芸術」 月曜日 4/15・4/22・5/6・5/13・5/20・5/27・6/3・6/10〔・6/17〕	渡辺・島田	2
M24S05	教会 「生き生きと機能する教会とリーダーのあり方」 火曜日 4/16・4/23・5/7・5/14・5/21・5/28・6/4・6/11〔・6/18〕	ジャンカー	2

秋学期前期 (2024/8/26～9/27)			
科目コード	科目名・講義日程	講師	単位
M24F01	家族 「家族関係の問題解決の実践的メンタリング手法を学ぶ」 月曜日 8/26・9/2・9/9・9/16〔・9/23〕	小林	1
M24F02	教会 「宣教・牧会・教会形成の実践的な学び」 上 火曜日 8/27・9/3・9/10・9/17〔・9/24〕	ジャンカー	1
M24F03	心理カウンセリング 「コミュニケーションの心理学」 水曜日 8/28・9/4・9/11・9/18〔・9/25〕	小渕	1
M24F04	霊性の神学 「黙想に親しむ」 木曜日 8/29・9/5・9/12・9/19〔・9/26〕	吉川	1
M24F05	マーケットプレイス 「聖書の人物に学ぶマーケットプレイスでの生き方」 金曜日 8/30・9/6・9/13・9/20〔・9/27〕	三好	1

秋学期後期 (2024/9/30～11/1)			
科目コード	科目名・講義日程	講師	単位
M24F06	霊性の神学 「聖書的世界観と人間性」 月曜日 9/30・10/7・10/14・10/21〔・10/28〕	中村	1
M24F07	教会 「宣教・牧会・教会形成の実践的な学び」 下 火曜日 10/1・10/8・10/15・10/22〔・10/29〕	ジャンカー	1
M24F08	マーケットプレイス 「聖書のリーダーシップ・スタイルの変革」 水曜日 10/2・10/9・10/16・10/23〔・10/30〕	三好	1
M24F09	家族 「健康的な子育てにおけるメンターを育成する」 木曜日 10/3・10/10・10/17・10/24〔・10/31〕	眞島	1
M24F10	心理カウンセリング 「ゲストスピーカー・セミナー」 金曜日 10/4・10/11・10/18・10/25〔・11/1〕	森	1

冬学期 (2025/1/6～3/7)			
科目コード	科目名・講義日程	講師	単位
M24W01	家族 「結婚・家族の課題・問題に寄り添う」 月曜日 1/6・1/13・1/20・1/27・2/3・2/10・2/17・2/24〔・3/3〕	松坂	2
M24W02	教会 「21世紀に向かう教会の分かち合いと声」 火曜日 1/7・1/14・1/21・1/28・2/4・2/11・2/18・2/25〔・3/4〕	ジャンカー	2
M24W03	マーケットプレイス 「神の国を証しするビジネス戦略」 水曜日 1/8・1/15・1/22・1/29・2/5・2/12・2/19・2/26〔・3/5〕	三好	2
M24W04	霊性の神学 「クリスチャン・メンタリング」 木曜日 1/9・1/16・1/23・1/30・2/6・2/13・2/20・2/27〔・3/6〕	島田・渡辺	2
M24W05	心理カウンセリング 「他者を知る」 金曜日 1/10・1/17・1/24・1/31・2/7・2/14・2/21・2/28〔・3/7〕	森	2

7. 講師紹介

「家族」の講師



主任講師 松坂 政広（「教会」の講師を兼任）

東京神学校博士課程教授、東京基督教大学非常勤講師

フラー神学大学院 結婚・家族学博士課程修了、Ph.D.

上野の森キリスト教会で、フリースクール恵友学園で、自由学園最高学部などで出会ってきた方々に寄り添うかかわりを「真のメンター」である主に指導していただけてきました。また、生家族と婚家族においてもですが。メンタリングって何だろう？を皆さんと対話しながら学ぶことにわくわくしています。



講師 小林 宏繁

選択理論心理士、メンタルトレーナー

ニューヨーク州立大学大学院 教育科学修士課程修了、M.A.

学校法人自由学園 男子部教諭兼副部長（1979～2016）、社福法人与野ひなどり保育園園長（2016～2018）、セミナー講師（2016～現在）、エルトラック株式会社・HYS株式会社常勤メンタルトレーナー（幼児から大学生の保護者・指導者・ユースアスリートのカウンセラー）、幼児シチズンシッププログラムトレーナー、ファミリーカウンセリング・オープンダイアログファシリテータ兼メンター



講師 眞島 亨

ニューホープ東京副牧師、四谷インターナショナルスクール非常勤講師

International College & Graduate School 宗教学専攻修士課程修了、M.A.

1995年に妻こずえと結婚し、4人の息子に恵まれる。趣味はサーフィンやテニス。ハワイのニューホープオアフでインターとして学び、ニューホープ東京では副牧師として仕え、ニューホープ横浜は主任牧師として14年間仕える。伝道、次世代リーダー育成、結婚・家族に特に情熱を持っている。

「教会」の講師



主任講師 ジョン・ジャンカー

宣教師、TEAM渉外代表

グレース神学校 宣教学修士課程修了、M.A.

ジャンカー師は6つの教会を開拓した親の後ろ姿を見ながら、働きの喜びと大変さを見ました。長野県安曇野、そして、松本で既存の教会の活性化を願い、30年以上奉仕をし、現在は若い宣教師のメンターとして奉仕をしています。好きなことの一つは日本の牧師と一緒にどのように「元気な教会」、「健康な教会」が出来るかをお話することです。



講師 スティーブ・バーン（「マーケットプレイス」の講師を兼任）

TEAM宣教師・宣教師養成アドバイザー、国際コーチ連盟（ICF）認定アソシエイトコーチ（ACC）

東京基督神学校大学院（現東京基督教大学大学院） 神学専門課程神学科（共立研修コース）修了

1959年米国オハイオ州生まれ。1990年初来日し、広島県で開拓伝道に携わる。その後岡山県、千葉県、東京都で4つの教会の働きに参加する。宣教師や教職者へのコーチングに携わる傍ら、2003年から2020年までTEAMジャパンの理事を務め、その内2006年から2015年まで同団体の理事長を務める。現在「Innovative Missional Collaborative Japan（IMCJ）」と協働したミニストリー活動を行っている。

「心理カウンセリング」の講師



主任講師 森 真弓

公認心理師、臨床心理士

白百合女子大学大学院 発達心理学専攻修士課程修了（心理学修士）

学校カウンセリングの傍ら、大学のチャペルにて、「幼少期の心の傷と癒し」、「自分自身を知る」、「特別支援教育と発達障害」等の講話、また教会にて、「救いと癒し」（スピリチュアル講演会）、「思春期のころ」（特別講演会）、「おかえりなさいの声を求めて」（伝道集会）、「福音のために」（特別礼拝）、「心のケアを考える」（心のケアセミナー）等々の働きを経験してきた。



講師 小渕 朝子

公認心理師、臨床心理士

上智大学大学院 文学研究科心理学専攻博士前期課程修了（心理学修士）

青葉台カウンセリングルーム、及び、カウンセリングオフィスお茶の水にて、クリスチャンの個人向け心理カウンセリングを行うほか、怒りのコントロール術であるアンガーマネジメントを教会及び個人向けに教えるなど、クリスチャンの人間関係、情緒面の支援を行っている。

「マーケットプレイス」の講師



主任講師 三好 明久

ニュー・クリエーション・チャーチ牧師

トリニティ国際大学 異文化研究博士課程修了、Ph.D.

慶応義塾大学商学部卒業。銀行勤務を経て、トリニティ福音主義神学大学院で学ぶ。大手流通会社、上野芝キリスト教会牧師（大阪府堺市）を経て、現職。経営人類学の研究会に参加したり、経営コンサルタントと一緒にビジネス・セミナー形式の伝道などに取り組む。関西聖書神学校、キリスト聖書神学校などでキリスト教と文化の関係について教える。

「靈性の神学」の講師



主任講師 島田 哲也

JTJ宣教神学校講師、(株) コレカラプランニング・コーディネーター
リージェント・カレッジ 学術専攻神学修士課程修了、Th.M.

聖書学、神学、学術研究の他、修道院をはじめ各所でのリトリート、病院でのスピリチュアル・ケア研修等、全て今日に繋がっているように感じます。知的学習に留まらず、過去現在の人との関わり、現実社会での歩みを通して、神のみ前に私たち自身が刷新されてゆく。その途上にある者として道程を共にできたらと願っています。



主任講師 渡辺 晋哉

上野の森キリスト教会副牧師、JTJ宣教神学校講師
JTJ宣教神学校 牧師志願科卒

1965年生まれ、11歳で受洗。美術、手芸、茶道、華道などに接する家庭環境で育つ。4歳から22歳まで自由学園で学び、バウハウスの流れをくむ美術教育を受けるとともに、陶芸に打ち込む。企業でデザイン職に従事。自由学園明日館公開講座にてキリスト教美術史を学ぶ。市井の画家（銅版画）、編み物作家、装花士。



講師 中村 穰

飯能の山キリスト教会牧師、聖望学園 聖書科 非常勤講師
ウェスレー聖書大学院卒 神学専攻修士課程修了、M.A.

日本の社会になじめず、18歳の時にアメリカへ家出。1人の牧師との出会いにより救われる。恩師と同じ職に就きたいと、牧師になる決意を固め、帰国。上野公園でホームレス伝道を10年以上続けている。また、居場所のない青年達のためのミニストリーを始め、共同生活をしながら社会復帰のお手伝いをしている。



講師 吉川 直美

単立シオンの群教会主任牧師、日本聖契キリスト教団立聖契神学校教師
聖契神学校卒業

東京生まれ。西方・東方教会の靈性に養われ、様々な教団や超教派のリトリート、被災地、施設のカフェ等で、靈性、黙想のセミナーや、グリーフケア、スピリチュアルケアを実践。聖契神学校「靈性の神学」等の教師。心のケアミニストリー タリタ・クムの一員。東北大学文学研究科実践宗教学寄附講座修了。臨床美術士。

8. 単位取得、卒業要件

クリスチャンライフ学院での学びを修了し、「クリスチャンメンター科卒業証書」の取得を目指す学生は「本科生」として出願の手続きが必要となります。「本科生」は都合に合わせて、フルタイム又はパートタイムを選択することができます。

単位取得

各科目の単位取得は、全講義の50%以上（全8回の科目の場合4回以上、全4回の科目の場合2回以上）の出席が要件となります。欠席した講義は、録画を視聴することで補います。出席回数が要件を満たさない場合、基本的には単位を取得することはできません。

卒業要件

1. 各分野（「家族」、「教会」、「心理カウンセリング」、「マーケットプレイス」及び「霊性の神学」）の指定された科目（12単位）を履修し、全5分野の合計60単位を取得します。
2. 学生は合計8回のオンライン個人面談を受け、学びの感想や気づき、卒業後の進路等について講師と話し合います。

以上の2項目の要件を満たした本科生はCLIでの学びを修めた者として「クリスチャンメンター科卒業証書」が授与されます。

フルタイムの学生

年間30単位、2年間で合計60単位を取得します。また、年間4回、2年間で合計8回のオンライン個人面談を受けます。

フルタイムの学生の履修計画

分野名	1年次	2年次	合計
家族	6単位	6単位	12単位
教会	6単位	6単位	12単位
心理カウンセリング	6単位	6単位	12単位
マーケットプレイス	6単位	6単位	12単位
霊性の神学	6単位	6単位	12単位
単位の合計	30単位	30単位	60単位

オンライン個人面談	4回	4回	8回
-----------	----	----	----

パートタイムの学生

年間12単位～18単位以上を履修し、通常4年間で合計60単位を取得します。また、年間2回、4年間で合計8回のオンライン個人面談を受けます。

下表は最初の1年次～2年次に18単位を履修し、3年次～4年次に12単位を履修した場合の履修計画の例となります。

パートタイムの学生の履修計画（例）

分野名	1年次	2年次	3年次	4年次	合計
家族	4単位	2単位	2単位	4単位	12単位
教会	4単位	4単位	2単位	2単位	12単位
心理カウンセリング	4単位	4単位	2単位	2単位	12単位
マーケットプレイス	4単位	4単位	2単位	2単位	12単位
霊性の神学	2単位	4単位	4単位	2単位	12単位
単位の合計	18単位	18単位	12単位	12単位	60単位

オンライン個人面談	2回	2回	2回	2回	8回
-----------	----	----	----	----	----

各学生のスケジュールに合った履修計画を作成しますので、パートタイムの学生は学校に個別にご相談ください。

9. 出願資格、出願方法

本科生を志望する場合、フルタイムもパートタイムも同様の出願資格、選考基準となります。詳しくは以下をご確認ください。

出願資格

- ・ クリスマンとして信仰生活を送っている者
- ・ 4年制大学卒（又は同等）の資格を有する者*

*4年制大学卒（又は同等）の資格を持たない入学志願者は出願前に学校までご相談ください。職歴や信仰歴等に基づき個別に対応いたします。

選考（出願書類）

- **入学願書**
所定の「入学願書フォーム」に記入
- **推薦状（2通）**
所属教会の牧師若しくはその他の教職者、会社の上司、高等学校以降の恩師又は友人のうち2名の方に所定の「推薦状」の記入をご依頼ください。
少なくとも1通はクリスチャンからの推薦とします。
【推薦状の例1】所属教会の牧師1通及び会社の上司1通
【推薦状の例2】友人から2通（そのうち1通はクリスチャンの友人から）
- **4年制大学卒（又は同等）の資格を示す卒業証書又は卒業証明書**
スキャンした電子ファイルをご用意ください。
原本を学校に郵送する必要はありません。
- **面接**
出願後に学校から電子メールで日時等の詳細についてご連絡いたします。
面接は30分程度で、志望理由等について確認いたします。
オンラインで実施しますので来校する必要はありません。

出願書類の入手方法

CLIのウェブサイト（<https://christianlife.jp>）の手順に従い、「入学願書フォーム」及び「推薦状」をコンピューターにダウンロードします。

出願書類の提出方法

- ダウンロードした「入学願書フォーム」に記入し、ウェブサイトの手順に従い記入済みの「入学願書フォーム」をアップロードして提出します。
- その際、ウェブサイト上で氏名やご連絡先等の必要な情報を入力します。
- スキャンした卒業証書又は卒業証明書の電子ファイルもウェブサイトの手順に従いアップロードします。

推薦状の提出方法

- ダウンロードした推薦状を推薦者の方に電子メールで送付し、推薦状の記入をご依頼ください。
- 推薦者ご本人様により、記入した推薦状をCLIのウェブサイトの手順に従い、アップロードして提出して頂きます。
- 志願者からの推薦状のご提出は基本的には認められませんが、やむを得ない事情がある場合は事前に学校までご相談ください。

選考料

選考料は2,500円となります。ウェブサイトの手順に従い、選考料をお支払いください。

出願受付けの開始

2022年10月1日より出願の受付けを開始します。

出願期限

学びを開始する学期の初日の1ヵ月前までに出願書類をご提出ください。

学期	出願期限
2023年度春学期	2023年3月10日
2023年度秋学期*	2023年7月28日
2023年度冬学期	2023年12月4日

*秋学期につきましては、秋学期前期からの開始のみとなります。秋学期後期からの開始は受け付けておりませんのでご了承ください。

出願に関するご質問の窓口

クリスチャンライフ学院教務

〒110-0015 東京都台東区東上野5-11-9

TEL 070-3310-7581

FAX 03-3842-3415

Email kyoumu@christianlife.jp

10. 出願から入学までの流れ

本科生を志願する場合の出願から入学までの流れは以下をご参照ください。

ステップ1	CLIのウェブサイト (https://christianlife.jp) より「入学願書フォーム」及び「推薦状」をダウンロードします。
ステップ2	2名の推薦者に「推薦状」の記入を依頼し、それぞれ直接CLIのウェブサイトより記入済みの「推薦状」をアップロードしてご提出頂きます。
ステップ3	志願者はウェブサイト上で氏名やご連絡先等の必要な情報を入力し、記入済みの「入学願書フォーム」及び「卒業証書」又は「卒業証明書」（電子ファイル）をアップロードして提出します。
ステップ4	ウェブサイトの手順に従い選考料を支払います。
ステップ5	CLIは出願書類、推薦状（2通）及び選考料の受領を確認します。
ステップ6	面接のスケジュールについて志願者に電子メールでご連絡します。
ステップ7	面接後、出願書類、推薦状及び面接に基づき2名以上の選考者により合否の判定を行い、電子メールでご連絡します。

11. 学費

学費の算出は以下に基づいています。（記載されている金額は全て税込みです。）

入学金	22,000円
授業料（1単位につき）	11,600円
事務手数料（各学期につき）	3,500円
設備費（各学期につき）	2,500円

- JTI宣教神学校の神学部卒業生及び修了生は入学金（22,000円）が免除されます。
- ご夫婦、親子、兄弟姉妹でのご入学の場合、授業料について、2人目から20%引きが適用される家族割引を受けられます。（家族割引の有効期限はご家族の入学より13ヵ月以内の入学となります。）家族割引のお申込みを希望される方は事前に学校までご連絡ください。

学費は学期毎に分納することができます。

教室生（対面）と通信生（オンライン）の学費に差異はありません。

フルタイムの学生の学費

	1年次（30単位）	2年次（30単位）
入学金	22,000円	-
授業料	348,000円	348,000円
事務手数料	10,500円	10,500円
設備費	7,500円	7,500円
各年次の合計	388,000円	366,000円
学費の合計（2年間）		754,000円

パートタイムの学生の学費

パートタイムの学生は履修する単位に基づき学費を算出します。履修のスケジュールにより納める学費が異なりますので、個別にご相談ください。

下表は1年次～2年次に18単位を履修し、3年次～4年次に12単位を履修した場合の学費の例となります。

パートタイムの学生の学費（例）

	1年次（18単位）	2年次（18単位）	3年次（12単位）	4年次（12単位）
入学金	22,000円	-	-	-
授業料	208,800円	208,800円	139,200円	139,200円
事務手数料	10,500円	10,500円	10,500円	10,500円
設備費	7,500円	7,500円	7,500円	7,500円
各年次の合計	248,800円	226,800円	157,200円	157,200円

学費の合計（4年間）	790,000円
------------	----------

12. 聴講生

科目の聴講を希望する方は、どなたでも聴講を申し込むことができます。お申込みは1科目以上を単位として承ります。講義1回のみの聴講の申込みは受け付けておりませんのでご了承ください。

聴講生はライブでのオンライン聴講（午後7時～9時の時間帯）と、録画聴講のいずれかを選択することができます。録画聴講を選択した場合、ご都合に合わせて、定める期間中いつでも録画の視聴が可能となります。視聴可能な期限の目安は下表のとおりです。有効期限の詳細は学校より送付される電子メールでご確認ください。（なお、録画聴講を選択できない科目が一部ございます。）

録画視聴の有効期限の目安	
全8回の科目（主に春学期及び冬学期に開講）	講義開始～最終日の1ヵ月後まで
全4回の科目（主に秋学期に開講）	講義開始～最終日の15日後まで

教室の席が空いている場合は教室での聴講も可能です。教室での聴講をご希望の方は事前に学校までご連絡ください。

聴講生は授業中の発言や質問はできますが、課題の提出やプレゼンテーション等には参加できません。また、成績や単位の付与はございません。

聴講料

聴講料の算出は以下に基づいています。（記載されている金額は全て税込みです。）

全8回の科目の授業料（主に春学期及び冬学期に開講）	23,200円
全4回の科目の授業料（主に秋学期に開講）	11,600円
事務手数料（各学期につき）	3,500円
設備費（各学期につき）	2,500円

- JTJ宣教神学校神学部在校生、並びにJTJ神学部卒業生及び修了生は2,500円の割引を受けられます。
- JTJ後援会メンバーは2,000円の割引を受けられます。
- 割引は併用可能です。（例 JTJ神学部卒業生かつJTJ後援会メンバーの方は4,500円の割引となります。）

聴講申込みの期限

聴講をご希望の学期の初日から1週間前までにウェブサイト（<https://christianlife.jp>）よりお申込みください。

学期	お申込み期限
2023年度春学期の科目の聴講を希望する場合	2023年4月3日
2023年度秋学期前期の科目の聴講を希望する場合	2023年8月21日
2023年度秋学期後期の科目の聴講を希望する場合	2023年9月25日
2023年度冬学期の科目の聴講を希望する場合	2023年12月28日

聴講申込みの流れ

ステップ1	CLIのウェブサイト（ https://christianlife.jp ）の手順に従い、聴講を希望する科目、聴講方法を選択し、必要な情報を入力します。
ステップ2	ウェブサイトの手順に従い聴講料を支払います。
ステップ3	CLIは聴講の申込み及び聴講料の受領を確認します。
ステップ4	オンライン聴講（ライブ）又は録画聴講のいずれかのご希望に基づき、電子メールで「聴講のご案内」をお送りします。

13. よくあるご質問

Q クリスマンライフ学院はどのような学生を対象としていますか。

CLIでは、牧師や宣教師、神学校の卒業生から、教会スタッフの方や一般信徒の方まで、幅広く学生を歓迎します。様々な背景の学生が対等な関係で互いに学び合うことも、CLIの特色の1つとなっています。CLIは牧師や宣教師として、現在のミニストリーの幅を更に広げたい方や、信徒として召命をもって福音を伝えたい方を支援します。また、現時点で具体的なミニストリーの構想がなくても、ご家族や友人との関係をキリストにあって深めていきたい方をサポートします。

Q クリスマンライフ学院は神学校ですか。

CLIは神学校ではありませんので、牧師や宣教師を養成する学校ではございません。CLIはクリスマンとしていかに生きるかを探究する学びを通じ、他者がキリストと結ばれて生きられるよう支援するクリスマンメンターを養成する学校です。詳しくは本書の「2. クリスマンライフ学院の目指すこと」をご覧ください。



写真 日光オリーブの里 栃木県日光市佐下部 368 /TEL 0288-21-7693

Q 「家族」「教会」「心理カウンセリング」「マーケットプレイス」「霊性の神学」の全ての分野を学ばなければなりませんか。興味のある分野のみ授業を受けることはできますか。

CLIの卒業要件を満たすためには、5つの分野の講義を全て受講しなくてはなりません。各分野は密接に関わっており、クリスマンメンターとして活躍するには、広い理解が不可欠と考えています。各科目を聴講生として受講することはできますので、個別にお問い合わせください。

Q 東京から離れた場所に住んでいますが、学ぶことはできますか。

CLIでは通学又はオンラインで講義の参加方法を選択することができます。日本全国からの学生の参加を歓迎します。海外在住の方で学びを希望する方は学校にご相談ください。

Q 現在仕事をしていて、自由な時間が限られています。学ぶことは可能ですか。

学生はスケジュールに合わせてフルタイム（2年制）又はパートタイム（通常4年以内）を選択することができます。詳しくは本書の「8. 単位取得、卒業要件」をご覧ください。

クリスチャンライフ学院

〒110-0015 東京都台東区東上野5-11-9

TEL 070-3310-7581

FAX 03-3842-3415

Email info@christianlife.jp

URL <https://christianlife.jp>



CLIの校章はガリラヤ湖をイメージし、3色は父、子、御霊の
三位一体を表しています。

■ オンライン学校説明会 ■

2022年10月29日午前10時～11時

2022年11月26日午後2時～3時

2023年1月28日午前10時～11時



最寄りの駅からのご案内

- JR「上野駅」入谷口から徒歩5分
- 地下鉄日比谷線「上野駅」から徒歩5分
- 地下鉄銀座線「稲荷町駅」から徒歩3分
- 地下鉄大江戸線「新御徒町駅」から徒歩10分